

令和4年度校友会事業計画（案）

中央工学校 O S A K A 校友会

I. 事業計画の基本方針

令和4年度は、母校中央工学校 O S A K A との連携を密に図り、会の運営・活動を見直し、今後の校友会活動の活性化に繋げる。

学校行事に参加することで母校との交流を図り、また、協賛・助成等にて母校を支援する。

グループ校の同窓会組織との連携を強化し、同窓会活動のネットワークを広げ、母校を含めた学校法人中央工学校グループの更なる発展に寄与することを基本方針とする。

II. 活動計画

1. 校友会組織の整備を推進

- ・活動の運営基盤強化のために、役員会にて会の活動内容を整備する。

2. 企画事業により校友会の広報を推進

母校の学生活動の支援等、企画事業に取組み、校友会を多角的にPRしていく。

- ・優秀者への記念品贈呈の支援

卒業制作発表会において、発表内容が優秀な学生への記念品贈呈の支援をする。

- ・卒業記念品の贈呈

令和4年度の卒業生全員に、卒業記念品を贈呈する。

3. 校友会総会開催の検討

コロナ禍のため、校友会総会の開催の代替案を検討。

4. 会員名簿の整備

- ・校友会メールアドレス宛に変更要請があれば、会員の住所・勤務先等を速やかに変更する。

5. その他の活動

- ・同窓会・交流会の開催

会員の親睦を深め、会の結束を強化していくために同窓会・交流会を開催する。

6. 役員会の開催

会の運営を厳正かつ円滑に進めていくために、細部にわたり討議する機関として役員会を開催する。

令和4年度校友会予算書(案)

(単位 円)

収入			
校友会費			730,000
	会費(令和4年度 73名分)	730,000	
雑収入			100
	預金利息	100	
当期収入合計			730,100
前年度繰越金			7,485,780
合計			8,215,880

支出			
会議費			250,000
	総会・懇親会費	100,000	
	活動運営会議費	150,000	
企画事業費			300,000
	卒業記念品制作費	200,000	
	卒制発表会	100,000	
予備費			300,000
	予備費	300,000	
支払手数料			2,000
	振込手数料	2,000	
当期支出計			852,000
次年度繰越金			7,363,880
合計			8,215,880